



軽費 / 特養 / 高齢者在宅サービスセンター / サービス付き高齢者向け住宅 / ケアハウス / グループホーム / 小規模多機能

No. 333号

2017年(平成29年)5月

〒190-0022 東京都立川市錦町6-28-15 TEL 042-527-0031(代) FAX. 527-2646
発行人：旭 博之 編集：広報委員会
ホームページ：http://www.shisei.or.jp/ Eメール：shisei-home@shisei.or.jp

Shisei Senior Service Center

「アウリンコ(フィンランド語：太陽)」が4月1日開設しました。皆様方のご理解とご支援のおかげと深く感謝申し上げます。

開設に向けて3月中に三つの記念事業を開催致しました。3月17日は介護を目指す方必見の映画「ケアニン」の特別試写会を、18日には記念講演を行いました。

そして3月28日は開設記念式典を行い、多くの皆様にご出席いただき祝福と期待のお言葉を頂戴しました。

いよいよ4月1日当日。アウリンコの施設整備は至誠特養を減員しての大規模改修と一体計画です。朝食後から、54名の入居者の大移動が開始です。雨だけは避けたかったのですが、間もなく上がりそうではあるものの、小雨…決行です。

至誠特養居室からアウリンコ特養居室までの移動工程ごとに職員を貼り付け、車椅子を職員が押してアウリンコ1階玄関から入る方、車での移動で3階玄関から入る方と、大移動ながらも非常に手際よく進み、予想外に短時間で終了となりました。ご家族の皆様のご協力も大きな力になりました。

その後も順調に新規のご入居が進み、4月末にはほぼ満

床となりましたが、短期入所についてはスローペースとなっております。

併設のまことホーム アウリンコプラス(障害者用短期利用ホーム)は5月の連休明けから徐々に稼働を開始しましたが、先駆けてアウリンコ3階まことカフェッカ(障害者就労支援)は4月10日から、くつろぎの場作りをしています。

今後は地域医療機関との連携を進め、また、法人が培ってきた高齢に限らない地域ニーズにお応えする柔軟で包括的なサービス提供を具現化して行き、「地域包括ケアを支える中核施設」：地域の太陽…を目指して努力いたします。

至誠ホーム
アウリンコ
いよいよスタート!

至誠ホームアウリンコ 園長 吉上 恵子



ライトアップされたアウリンコ (甲州街道側から)



至誠ホームアウリンコ 開設記念事業のマン報告

至誠ホームミナ 園長 諏訪 逸

新施設「至誠ホームアウリンコ」の開設を記念して、至誠ホームでは3つの記念事業を開催しました。おかげ様で各事業ともお天気に恵まれ、国内外からたくさんの方々にご来場頂きました。心から感謝申し上げます。

1. 映画「ケアニン〜あなたでよかった〜」特別試写会
3月17日(金)
たましんRSURUホールにて



この映画は、新人介護職員がケアの現場で出会う人々や出来事を通じて、悩みながらも成長していくストーリーで、介護という仕事の魅力ややりがい、抱えている課題などを盛り込んだ感動的

な映画です。至誠ホームでは協賛として、この映画の原案作成に際し、現場の立場から様々な提案をさせて頂きました。6月予定の全国公開に先駆けた特別試写会で、130名の方々が来場されました。

2. 開設記念講演会
3月18日(土)
至誠ホームスオミレストランにて

国内外からお二人の講師をお招きして記念講演会を開催しました。

第1講
フィンランドの共通基礎資格「ラヒホイタヤ」からの示唆

介護・医療の共通基礎資格であるフィンランドの「ラヒホイタヤ」について、国立保健医療科学院・特命上席主任研究官の森川美絵氏より、その成り立ちや業務の実際等についてお話しいただきました。至誠ホームが「介護施設を中核とした地域包括ケア」を実践していく上でも、大変示唆に富んだ内容でした。

第2講
ドイツ社会介護保険20年の歩みと現状

日本に先駆けて介護保険制度を導入したドイツについて、そこに至る歴史から導入後の変化、現状抱えている課題等を、デュツセルドルフの高齢者施設ディアコニーの責任者、ペーター・ウィエンズ氏にお話し頂きました。保険の対象年齢やケアマネジメント等について、日本とはベースが違う点がある一方で、急速に進行する高齢化や介護人材の不足など、同じ課題を抱えていることも分かり、大変興味深い内容でした。当日は100名の方々が来場されました。



第2講演のペーター・ウィエンズ氏

第1講演の森川美絵氏



3. 開設記念式典
3月28日(火)
至誠ホームスオミレストランにて

当日は、駐日フィンランド大使夫人のほか、立川市長、国分寺市長をはじめとした行政関係の皆様、国会・都議会・市議会議員の皆様、至誠ホームの後援会・家族会、ボランティアの皆様、関係施設や企業、職員OBの皆様など総勢180名の方々がご出席下さいました。沢山の花に囲まれ、新施設アウリンコの船出にふさわしい盛大な式典・パーティとなりました。



お祝いの鏡開き

また、これらの事業とは別に、3月18日(土)・24日(金)に施設見学会を開催しました。2日間で200名を超える方々が来園され、地域や関係機関の皆様からのアウリンコに対する関心や期待の大きさを実感しました。



退任のご挨拶

栗原文男

私が入職したのは昭和56年7月でした。採用面接時、当時は養護ホームの園長で生活部部长でもあった現橋本正明理事長の言葉が忘れられません。

「お弱くなつてもすぐに施設に入つていただくのではなく、できるだけ在宅で暮らせるお手伝いをするのが至誠ホームです」。

施設経営者が自らを否定するような話をされたことに驚きました。「我々は事業を受けたので業務をするのではない、ニーズがあるのだから業務をするのだ。役に立たなければ本場の福祉サービスとはいえない」と、これも橋本理事長の言葉でした。今も心に残っています。

その後は約19年間、錦町エリアで特養・デイ・在宅介護支援センターで勤務し、介護保険がスタートした平成12年から退任となる29年3月までは、幸町のキートスホームで特養と在宅を半々ずつ勤務しました。

この間、資格制度ができたり、措置から契約サービスへの大転換あり、また、高齢者施策の対象が寝たきり高齢者から認知症高齢者へ変わっていくなど時代の変化があまりに急で、ついていくのがやっとだったように思います。

振り返ってみると、そこそこの条件や枠組みはありましたが、どうやったらその人がその人らしく生きられるのか、また、その人らしい旅立ちのお手伝いができるのかを、模索してきた35年間だったように思います。

最後になりましたが、今日までつつがなく勤務できたのは、ホーム諸先輩方のご指導と叱咤激励、現場の職員さん一人ひとりの熱い想いと優しさと協力、あわせて地域の皆様方のご支援の賜物と深く感謝申し上げます。

4月からは統括事務局にある福祉研究所で嘱託職員として微力ながらお手伝いさせていただきます。

— 新任のご挨拶 —

至誠特別養護老人ホーム



園長 鈴木 篤

私は至誠ホームに昭和63年に入職以

来、至誠特養が通算21年・キートスホームに7年と施設を中心に勤務して参りました。

至誠特養は昭和52年の開設から40年が経過、これまでにない大規模改修が必要となり、アウリンコの開設と一体的な計画で進めております。今年度中には改修工事が始まり、次年度にまたがっての工期が予定されています。また、工事の完了後は、アメニティの改善が図れる計画です。利用者・関係者の皆様には大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解、ご協力を頂きますようお願い致します。

このような大事な時期に、歴史ある至誠特養の園長を拝命したことに、感謝と誇りと「まことの心」を忘れずに、皆様のご意見、ご指導を頂きながら努めてまいります。

どうぞよろしくお願い致します。

至誠ホームキートス



園長 大友 正樹

私はキートス開設の年、平成12年4月に至誠特養に介護職員として入職し、6年間勤めた後、在宅サービス分野でケアマネジャーや、柏センターの管理者などを経験させて頂きました。

着任に当り、キートスのこれまでの歩みを見つめ直してみますと、関係された

方々のお支えの大きかったことに改めて気付かされます。

これまでキートスが、皆様に支えられながら育んできた価値や精神を引き継ぎ、その名の通り「感謝」の気持ちを忘れずに地域、社会に貢献し続けていけるよう努めて参ります。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

至誠柏ケアセンター



センター長 鈴木 伸行

私は至誠ホームに入職して16年目で、これまで特別養護老人ホームの介護職・相談員・ホームヘルプ・地域包括支援センター・ケアマネジャーを経験させて頂き、昨年度は立川市幸町にあります至誠キートスケアセンターで副センター長をしておりました。

至誠柏ケアセンターは、都営柏住宅1階でケアマネジャーとデイサービスを運営する事業所で、地域住民の方々、ボランティアの皆様に支えられ20年以上続くセンターです。そのようなセンターのセンター長を拝命して、身の引き締まる思いでおります。

今後利用者様を始め、関係者の皆様からご意見、ご指導を頂戴しながら、地域福祉向上に貢献できるよう努めて参りますので、どうぞ宜しくお願い致します。

立川市との 防災協定を締結

災害時の福祉避難所の開設

平成28年4月から施行された社会福祉法人制度改正では、社会福祉法人における「地域における公益的な取組を実施する責務」が盛り込まれました。

制度改正を見据え平成27年9月に、立川市内の社会福祉法人が集まり「社会福祉法人の社会貢献事業に関する情報交換会」が開催されることとなりました。

社会福祉法人立川市社会福祉協議会会長と立川市福祉保健部部長の連名で始まり、立川市社会福祉協議会に音頭を取っていただきました。

「幹事会」「地域懇談会」「全体会」などを通して、立川市と各社会法人とで防災協定を締結することを指すこととなりました。

情報交換会にて協議を重ね合意に至った「災害時における災害活動等の支援に関する協定」を、平成29年2月3日に立川市役所にて協定締結セレモニーを行いました。

立川市と立川市内にある高齢・保育・児童・障害などのすべての社会福祉法人は、災害時における災害活動等の支援に

至誠ホームスオミ

園長 河合晴夫



ついて協定を締結しました。

協定の覚書では具体的な支援内容が盛り込まれ、至誠ホームでは、福祉避難所を開設し高齢者避難者等の受け入れと支援を行ってまいります。



協定した社会福祉法人の皆様との記念撮影

第22回至誠ホーム サービス向上大会

至誠特養生活検討委員会が最優秀賞

サービス向上委員長 鈴木伸行



発表した3サークルメンバー

平成28年度のサーブス向上大会は、3月3日（金）に立川市女性総合センターAIMで開催されました。

この大会は至誠ホームの職員が1年間掛けて取り組んできた内容と成果を発表し、ホームの高齢者ケアを広く知っていただくために行われているものです。

今回発表したサークルは、3つの地区大会を勝ち抜いた「至誠特養生活検討委員会」「至誠柏ヶアセンターデイホーム」

「至誠国分寺ヶアセンター居宅・地域包括」の3サークルです。

審査の結果、「健康は口の中から」口腔ケアを通して見えたこと」を発表した至誠特養生活検討委員会が最優秀賞を受賞しました。

また第2部では至誠ホーム心理相談員から「臨床心理士が特別養護老人ホームで働くことの意味」についての報告もありました。

ご来場いただきました皆様、誠にありがとうございました。

後援会加入のお願い

皆様方の温かいご支援とご協力をお願い申し上げます。
お申し込みは下記事務局へ

事務局

至誠ホーム 立川市錦町6-28-15 電話 042-527-0031
至誠キートスホーム 立川市幸町4-14-1 電話 042-538-2323
至誠ホームミンナ 国分寺市並木町3-12-2 電話 042-300-3700

会費 2,000円以上
会長 師岡 恵美子

《振込口座》

口座番号：00120-9-32523

口座名：高齢者総合福祉施設至誠ホーム後援会





高齢期を元気に 過ごそう!!

専門職から

コンポインナー!!



「平均寿命と健康寿命」

「長生きにはなつたけど」

和光診療所 医師

桜美林大学教授

新野 直明

日本人の寿命について、平均寿命と健康寿命から見ていこう。

平均寿命は、0歳の人が平均して何年生きるかを示す年数である。

2015（平成27）年の国勢調査から計算された日本人の平均寿命は、男性80・75年、女性86・99年であった。1947（昭和22）年は男性50・06年、女性53・96年で、約70年間に30年ほど平均寿命が延びている。

65歳時の平均余命（65歳の人があと何年生きるか）は、1947年は男性10・16年、女性12・22年、2015年は男性19・41年、女性24・24年で、高齢期も延長している。

健康寿命は、いくつかの考えがあるが、心身ともに自立して活動的な生活ができる生存期間と言って良いだろう。

う。

厚生労働省などによる日本人の健康寿命は、2001年は男性69・40年、女性72・65年だったが、2013年には男性71・19年、女性74・21年で、約10年間に2年程度延びている。

日本人の平均寿命、健康寿命はともに延びている。計算方法などの違いのため単純には比較できないが、世界でも最高レベルなことは確かである。

しかし、気になる点がある。平均寿命と健康寿命の差（寿命のなかの健康的・活動的ではない期間）が短縮していないことである。厚労省の報告などから計算すると、この10年間で、男性約9年、女性約12年で、ほとんど変化がない。

単に寿命を延ばすだけではなく、この不健康な期間を短くすることが重要だろう。



後援会コーナー

後援会費納入者ご芳名

誠に有難うございました。厚くお礼申し上げます。（敬称略・順不同）

平成29年1月1日～平成29年3月31日

- 神田京子 谷口政美 高倉洋子
- 談話室アイアイ谷口富美子
- 御野秀雄 橋本富美子 春山順子
- 戸田和三 佐藤規子 下東玲子
- 茂木ハマ子 相田茂子 高松久美子
- 神山稔子 柴田道子 渡辺正志
- 鈴木幸子 地引 憲 竹内美幸
- 大澤桂子 井上富士子 村岡四郎
- 安本善衛 安本サヨ子 堀口 勉
- 田中章司 梅本順子 吉崎武子
- 橋本百合子 長谷重子 奥 一郎
- 奥 陽子 太田 利 野村哈爾美
- 飯村 睦 今井二三雄 (株)多摩健康企画
- 蔵田郁枝 油井浩二 小松 滋
- 多摩中南米文化同好会 小松万壽子
- Yショップ柳澤店
- 保谷正幸 西村一夫 磯崎静子
- 御器谷喜久子 小竹幸子 岸 幸子
- 戸田理一 荒井キミ 加藤 清
- 加藤道子 筒井常雄 伊藤英雄
- 林田満江 出浦康子 倉本 宣
- 佐藤眞弘 光西寺 清水紀代子
- 志村久枝 大倉秀夫 岩品昭夫
- 新井セツ子 小野瑛子
- 岩崎不動産(株)代表取締役岩崎春伸
- 稲生良栄 (株)カナイメデイカル
- 清水春美 樋口幸子 上田朝子
- (株)サンエー電化 大山勝美 内藤 博
- 貴志朋子 菅野 栄 松本テツ子
- 佐藤晏子 百瀬千枝 岡田 清
- 上岡謙夫 橋本ソヨ 上甲時子
- (株)松山堂薬局松山宏 矢野慶子

- 高久征子 渡辺道子 青山夏樹
- 桜井典子 大館純子 渡邊綾子
- 内田好彦 堀 満彦 橋本 茂
- 小俣明洋 新林春子 佐々木志保子
- 鈴木 文 石射 保 高部 博
- 双葉食品(株) 江口三枝子 義江明子
- 山下清超 永井勝利 福田修一
- NPO法人リナシヤンテ 宮本清孝
- 松村文子 甲斐千里 村瀬博子
- クン・プロダクト一級建築士事務所近藤親則 菅野令子
- 大神田忠弘 大沢英一 (株)ワタナベ
- 谷口一美 保坂栄子
- 加藤恵美 加藤和夫 渋谷まさみ
- (株)サンプロス 大越朝子 斎藤藤子
- (株)東京ボン・サンテ 小野俊雄
- 松田圭彦 池谷正義 松本孝子
- 小向敏江 及川雅弘 吉岡恵一
- 須崎昭平 宮川典子 伊山陽子
- 高野良子 下田光江 中山詔八郎
- 馬場維男 (株)サポートジャパン
- 名取 誠 磯野初子 三田憲次
- 三田芙美子 大橋とし江 木村登志
- 松田克己 板谷誠一 (株)やしの木
- 坂口孝憲 工藤 剛 四戸友晴
- (株)朝雅栗原義秋 松本美代子
- 菊池礼子 橋詰 亨 松本美代子
- 初沢徳己 飯田能子 (株)関山関山尚
- 野末 至 木宮和子 小町二三江
- 堀江登代子 藤本聰江 高橋久子
- (株)三上鯉節店 大山 一 高橋昭三
- アオキ住宅機材販売(株) 高橋雪子
- 中島喜代子 齋藤喜太郎 齋藤美津子
- 榎本良一 高橋教子 山崎和子
- 田代啓美 熊澤和枝 (株)トーコン
- 木宮絹枝 会沢喜代子 高橋直子
- 林のり子 三中西博介 三中西せい子



ボランティア受入 / 福祉学習協力 状況

種類	期間	平成28年度 2月～3月	平成28年度 累計
一般ボラ		1,950人	12,671人
インターンシップ		0人	67日
ボランティア体験		69人	606人
実習・研修		42日	548日
体験学習		10日	542日
見学・視察		0人	32人
ご慰問・ご招待		0件	10件

ボランティア活動状況 活動内容別

活動内容	期間	平成28年度 2月～3月	平成28年度 累計
生活支援		193	1,366
健康づくり		322	1,878
生き甲斐支援		1,356	8,026
地域支援		123	837
行事		25	581
事務等		9	61
ボランティア体験		69	606
合計		2,097	13,355

ボランティア活動状況 地区別

期間	平成28年度 2月～3月	平成28年度 累計
錦ブロック	814 < 36 >	5,235 < 336 >
多摩川ブロック	388 < 0 >	2,487 < 136 >
キートスブロック	779 < 33 >	4,887 < 131 >
国分寺ブロック	116 < 0 >	746 < 3 >
合計	2,097 < 69 >	13,355 < 606 >

<> は V 体験で内数

至誠ホーム利用者状況

事業内容		2月	3月	累計	
事業部	主業	ふれあい夕ごはん事業	425 (42)	471 (42)	5,485
	主業	ホームケア食事サービス事業	0 (0)	0 (0)	0
錦ブロック	介護	居宅介護支援事業 (SWC)	72	77	823
	介護	自立者短期入所事業 (軽費)	0 (0)	2 (23)	19
多摩川ブロック	介護	短期入所生活介護 (至誠特養)	689 (59)	577 (53)	8,023
	自主	通所介護 (至誠アクティブセンター)	46 (11)	65 (12)	487
キートスブロック	自主	保養ステイ事業 (軽費)	2 (1)	0 (0)	69
	介護	通所介護 (至誠デイケアセンター)	708 (97)	874 (99)	9,535
国分寺ブロック	介護	通所介護 (調布若葉ケアセンター)	619 (100)	705 (100)	8,412
	介護	通所介護 (調布柴崎ケアセンター)	420 (68)	474 (83)	5,186
国分寺ブロック	介護	訪問介護 (コミホームヘルプ)	1,316.5 (140)	1,451.3 (140)	16,824
	介護	居宅介護支援事業 (至誠)	90	90	1,139
国分寺ブロック	自主	居宅介護支援事業 (調布柴崎)	147	153	1,694
	自主	保養ステイ事業 (スオミ)	2	11	36
国分寺ブロック	介護	短期入所生活介護 (キートス特養)	519 (68)	550 (68)	6,954
	介護	通所介護 (キートスデイサービスセンター)	1,001 (162)	1,161 (163)	13,474
国分寺ブロック	介護	訪問介護 (キートスホームヘルプ)	737.5 (118)	833 (117)	9,881
	介護	居宅介護支援事業 (キートス)	195	190	2,447
国分寺ブロック	介護	自立者短期入所事業 (キートス)	0 (0)	0 (0)	10
	介護	通所介護 (柏)	723 (122)	845 (117)	9,192
国分寺ブロック	介護	居宅介護支援事業 (柏)	118	118	1,399
	介護	小規模多機能 (ミンナ)	420	484	6,399
国分寺ブロック	介護	通所介護 (もとまち)	601 (88)	658 (88)	7,313
	介護	居宅介護支援事業 (もとまち)	81	81	974

※入居施設定員 至誠特別養護老人ホーム 150名、至誠ホームキートス 70名、至誠ホームミンナ小規模特養 29名、至誠和光ホーム 50名、至誠ホームスオミ・ケアハウス 50名、至誠ホームスオミ・グループホーム 9名、調布若葉ケアセンターグループホーム 18名、至誠ホームミンナグループホーム 18名
 ※サービス付き高齢者向け住宅せせらぎ 15戸 サービス付き高齢者向け住宅フラット「楽」7戸
 ※訪問介護は提供時間

① 金員の部

温かい御支援・御協力下さいました方々に厚く御礼申し上げます。(敬称略)
 平成29年2月1日～平成29年3月31日

感謝録

- 29水 運営推進会議(国)
- 28火 至誠ホームアウリンコ開設記念式典
- 25土 平成29年度辞令交付式/理事会・評議員会
- 23木 彼岸供養祭、居酒屋キートス(キ)/コーヒータ(国)/運営懇談会(ス)/利用者相談委員会
- 22水 和光集会(和)
- 21火 全体集会(錦)
- 19日 おもちゃ図書館(キ)
- 18土 至誠ホームアウリンコ開設記念講演会/ぷらっとなみき(国)
- 17金 至誠ホームアウリンコ開設記念映画特別試写会
- 16木 和光役員会(和)
- 15水 若葉カフェ(調)
- 11土 キートス集会・至誠キートス悠遊倶楽部世話人会(キ)
- 9木 給食委員会(和)/食事懇談会(キ)/コーヒータ(国)
- 4土 家族会幹事会(錦)/ボランティア交流会・家族交流会(調)
- 3月 平成29年度法人新任研修
- 1日 バスハイク(和)/至誠ホーム事前研修
- 23木 サービス向上本大会
- 22水 居酒屋キートス(キ)/運営推進会議(国)
- 21火 居酒屋キートス(キ)/コーヒータ(和)
- 19日 おもちゃ図書館(キ)
- 16木 サービス向上地区大会(ス・国・錦)
- 15水 和光役員会(和)
- 14火 若葉カフェ(調)
- 13木 運営推進会議(調)/サービス向上地区大会(キ)
- 9木 給食委員会(和)/コーヒータ(和)
- 7火 サービス向上地区大会(錦)
- 4土 ともしび法話会(錦)/家族交流会(調)

平成29年2月1日～平成29年3月31日
 CH...ケアハウス、GH...グループホーム
 多...多摩川ブロック 調...調布地区
 自主研...職員自主研修会 国...国分寺ブロック

ホーム日誌

- 石田 栄 荻野民造 宮本清孝 小野俊雄
- 寺本雅信 栗原文男 下東玲子 御野秀雄
- 橋本富美子 春山順子 茂木ハマ子 相田茂子
- 神山稔子 柴田道子 地引 憲 竹内美幸
- 安本善衛 安本サヨ子 伊藤英雄 吉崎武子
- 橋本百合子 小松 滋 小松万壽子 岸 幸子
- 保谷正幸 長谷重子 御器谷喜久子 小竹幸子
- 奥 一郎 奥 陽子 太田 利 蔵田郁枝
- 戸田理一 倉本 宣 佐藤真弘 光西寺
- 清水紀代子 志村久枝 大倉秀夫 佐藤晏子
- 船橋優子 百瀬千枝 岡田 清 上岡謙夫
- 橋本ソヨ 上甲時子 大館純子 渡邊綾子
- 内田好彦 堀 満彦 橋本 茂 江口三枝子
- 義江明子 山下清超 坂本秀高 甲斐千里
- (株)サンプロス 大越朝子
- (株)総合エンジニアリング研究所 (株)東京ボーン・サンテ
- 齋藤藤子 松田圭彦 池谷正義 高野良子
- 下田光江 松田克己 木村登志 大橋とし江
- 宮崎富司 (株)ブラザメディカル 熊谷育子
- 板谷誠一 坂口孝憲 橋詰 亨 菊池礼子
- (株)関山 小町三三 双葉食品(株) 高橋雪子
- 高橋昭三 アオキ住宅機材販売(株) 中島喜代子
- 齋藤喜太郎 出浦康子 田代啓美 熊澤和枝
- 至誠ホーム職員互助会 磯崎静子 西村一夫
- 岩下正人 岩下昭子 伊藤産業(株) 松田紀子
- (株)NKS能力開発センター 浅妻良則 錦六云
- 加藤 清 (社)多摩摩養育園理事長 足利正哲
- 酒井医療(株) 新井セツ子 和光ホーム
- 医療法人財団立川中央病院理事長木村政人
- まことくらぶ交流会 桜ヶ丘記念病院 内藤 博
- (社)桜栄会特別養護老人ホーム砂川園 市川敏夫
- 西砂川病院院長柳孝彦 谷口秀子 師岡恵美子
- (社)至誠学舎東京理事長阿部紀良 福田修一
- 松浦商事(株)代表取締役松浦孝治 (社)東立川
- (社)東京リハビリ協会理事長緑川清美 (社)立川市社会福祉協議会会長鈴木茂 (社)恵比寿会理事長森山善弘
- (株)サンプロス代表取締役馬場弘行 (株)朝雅東原一
- 杉田英一 (株)東京ボーン・サンテ代表取締役社長 林守
- 至誠学舎立川理事庄司洋子 (社)福向会向台老人ホーム理事 野口忍・施設長野口万喜子 矢野雄一
- 医療法人財団青溪会駒木野病院理事長菊本弘次
- 至誠学舎立川顧問高橋利一 ながさか歯科クリニック
- 長阪信昌 真如苑 岩崎春伸 前田金属工業(株)取締役会長前田正明 原 忠昭 (社)こころの家族理事長内基 社会医療法人社団健全生立川相互病



院長長島健一 マノ精工(株)代表取締役林愛子
 医療法人社団国立あおやぎ会理事長大富眞吾
 藤田三千代 長谷川憲正 長谷川あつ子 賀田健夫
 岡田 清 立正俊成会立川教会教会長馬場久枝
 浅見義明 (株)小野印刷代表取締役小野優
 田中理文 日本給食設備(株)代表取締役社長佐東正敏
 (株)石塚家具店取締役社長石塚五十二 形如武典(株)
 (社)福敬愛会 立川錦町四郵便局長伊野正修
 (社)福) 櫻会特別養護老人ホーム 西砂ホーム理事長
 吉間秀雄 ワタキューセイモア(株)東京支店支店長
 牧野智 クン・プロダクト近藤親則 (株)矢向建築設
 計事務所代表取締役松田信行 三橋喜久
 佐藤美智子 諏訪の森クリニック院長木村みどり
 大村洋永 (株)ケアサービスひかり代表取締役相谷
 正幸 林のり子 三中西せい子 三中西博介
 177件 (延387件)

② 物品の部

(株)久保田設計事務所 曾根信行 宗教法人真如苑
 三井住友海上管弦楽団 (社)福) 東京都社会福祉協議会
 東京善意銀行 アビリティーズ・ケアネット(株)会長兼
 社長伊東弘泰 末木洋子 特定非営利活動法人A C
 T.J.T (株)川原経営総合センター「ふくろう会」事
 務局 (社)福) 向会向台老人ホーム理事長 野口忍・施
 設長野口万喜子 ひめしやら法律事務所 (株)スミノエ
 (社)福) 恭篤会理事長木村みどり (株)ユメックス
 (株)フジタ東京支店専務執行役員支店長篠原孝一
 クン・プロダクト代表近藤親則 西武信用金庫立川南
 口支店常勤理事支店長牛山淳一 (株)東京ボン・サンテ
 代表取締役社長林守 (株)三菱東京UFJ銀行立川支社
 支社長松井幹和 パラマウントベッド(株)横浜支店支店
 長佐竹隆一 八田康博 八田弓子 (株)日立システ
 ムズ福祉システム営業本部部長宮本和浩 沖電気工
 業(株)金融営業本部長小野猛 (社)福) 東京リハビリ協会
 理事長緑川清美 川原経営グループ代表川原貴貴(株)
 ケアサービスひかり代表取締役相谷正幸 (株)アイデム
 ニック(株)多摩営業所所長松宮唯史 (社)福) 多摩養育園
 理事長足利正哲 ワタキューセイモア(株)東京支店支店
 長牧野智 (社)福) 浴光会理事長高木智臣
 (株)クリエト (株)オリバー 立川市老人福祉施設会会
 長加藤栄治 至誠ホーム家族会 至誠ホーム後援会会
 長師岡恵美子 医療法人社団立川在宅ケアクリニック
 理事長井尾和雄 新立川交通(株)取締役社長末光広志
 (社)福) 恵比寿会理事長森山義弘 ホテル日航立川東京
 総支配人利根川智 (株)食工房707 (株)ビーエムア
 ドバンス馬場弘行
 45件 (延142件)

③ ボランティア

(1) 一般ボランティア(錦地区)

【立川市】 NPO法人立川レクリエーション協会
 アイアイ おはなしたまご 菊正会 錦六茶友会
 真如苑社会貢献部 鈴の会 逢悠会 みどりの会
 もみじ会 遊木会 立正俊成会壮年部ボランティアチ
 ーム 朗読サークルこえ
 相庭鳩枝 赤松富子 麻生ミエ 荒井キミ
 安藤道子 飯田幾子 五十嵐和子 伊藤信子
 井上京子 今村サユリ 岩谷淳子 梅津美和子
 及川悦子 及川清一 大澤康子 太田 利
 大館純子 小川 隆 奥 陽子 小栗カツ子
 尾藤栄子 小俣かつ江 賀田恵子 加藤衣子
 加藤典子 金澤シズ子 神田ミヨ 岸 幸子
 木村千世子 木村玲子 蔵田郁枝 黒田真知子
 小林幸江 小松万壽子 小向喬子 近藤庄司
 境田美夏 坂本美智子 佐藤さち 杉田幸子
 佐藤美智子 篠村綾子 関口鈴代 関根哲子
 鈴木恵子 鈴木幸子 田代えつ子 田中彩絵
 高松久美子 田中由紀子 坪井 都 遠山百世
 田中美紗子 田中由紀子 永山幸子 野村哈爾美
 永野和江 中村幸子 島山知也 坂場雛子
 橋本早紀子 橋本ライヤ 平澤基幸 平田道子
 浜中広見 正田美奈子 船橋知津子 古谷文子
 深水芳子 二見敏夫 水田康子 水野美鈴
 宝諸博文 前中光雄 村田芳江 茂木ハマ子
 南館近子 村田芳江 山本 元 油井ハル江
 安ヶ平金造 山本久仁子 吉田一男 米山勝利
 義江明子 吉川厚子 渡邊綾子 渡邊薫夫
 若村ふみ子 渡部正志 渡辺正志
 渡部調匡 ウケホアヘレ クイーンマジッククラブ

【日野市】 音楽ひろば
 音楽ひろば 今井幸子 岩下昭子 遠藤宣子
 石井匡代 大場春子 金尾眞砂子 倉林 武 渡川朝子
 須山ひとみ 須山ひとみ 竹内美幸 直井 節 永島律子
 西垣まき子 西野益右 西山寛子 蛭田美子
 目黒美知子 吉崎武子 国立淑女会
 【国立市】 歌の広場 小見伊津子 山根浩子
 上野 睦 前田博美
 【国分寺市】 聖書の会 ともしび法話会
 リラプレカリア 阿川聡子 井上知加子
 内田明子 岡部恵美 島村正博 鈴木ともみ
 鈴木保明 高田和彦 高森珠美 中塚多恵子
 二階堂耕司 堀 浩光 吉田きみ子 延1026名
 一般ボランティア(コミホーム)
 【立川市】 金子元衛 磯野俊雄 磯野初子
 加藤 清 宮下皆子 清水春美 山口はるみ
 和地登喜子 宇井章子

【他市】 雨宮つづ美
 一般ボランティア(キートス)
 立川マンドリンクラブ 幸オカリナサークル
 青木豊子 青木融子 赤松富子 浅川恵子
 網代トモ子 荒井和子 池田三郎 石川悦子
 板羽多枝子 市谷諒子 伊藤和子 岩品和子
 岩田綾子 牛島規之 内海千代美 梅津美和子
 大田雅子 大森千代子 岡部洋子 奥野智恵子
 織原良江 加賀晴子 片野知子 加藤幸子
 樺沢啓二 河野美和子 菊池正勝 北瀬明子
 木村浩通 草場久子 栗本和夫 紅林由美子
 神山喜久江 駒田恵子 齊藤明子 斎藤 博
 笹田恵子 貞島哲嗣 佐藤純一 佐藤民江
 澤田照代 三中西せい子 三中西博介 静日記代子
 柴田きよ子 城 和子 鈴木洋子 諏訪幸子
 関根太治 高野明子 高橋明子 高橋 貞
 高橋征子 高橋陽子 高橋好弘 武井容子
 竹内雅子 田中清子 田中秀穂 田中真知子
 田邊シゲ子 辻 靖子 土屋穂子 鶴巻清子
 栃木房義 中澤京子 中嶋カツ子 中根幸子
 中野庸夫 成田 綴 成瀬彰子 西村次子
 西山靖子 二瓶祥子 根津和子 野矢悠子
 萩原光子 花摘純子 濱田弘子 羽村ミサ子
 早坂勝子 原 静江 藤井美千代 別府ひろ子
 堀部晴子 本間秋子 本間和吉 前田ヒロ
 松本恵美 溝口礼子 宮坂一栄 宮島君代
 向島よし江 村野紀美子 村野順大 持丸弘子
 向島美子 桃野幸子 森生愛子 山川和代
 山口弘子 山越美津江 山崎絹江 吉村竹美
 若月里美 渡辺佳子 渡会和子 渡会弘恭
 勝倉ナホミ 小井 京 小野千代 小野俊雄
 橋本美穂 山本佳子 時枝由美子 中山淳子
 【他市】 ウクレレ・ホアピリ とみんのメカネ
 石川いづみ 内田喜美子 内田純子 小澤 廣
 笠原加代子 児玉早苗 斎藤康江 佐伯節子
 櫻井千佳子 佐々木染子 鈴木真弓 高野信子
 田久保妙子 伊達美紀子 富永勝人 富永允信
 並木章好 林 幸子 土方和子 菱山好雄
 肥田木雅子 福島央巳 保坂栄子 村野博子
 横川澄子 横川好行 若杉恵美子 若松 勝
 一般ボランティア(柏センター)
 【立川市】 東 トク 安部 操 飯村 睦
 石橋京子 市村敏雄 岩田綾子 植野ふじ子
 黒田直子 小林正子 小林好子 繁野玲子
 篠田紀子 鈴木真弓 高橋明子 高橋雪子

延62名

近森英子 羽村みさ子 平野富士枝 広木かほる
 福西正弘 師岡恵美子 鷲沢美美 延149名
 一般ボランティア(ミンナ)
 【国分寺市】 原垣内和加子 丸山秀雄 熊崎 弘
 佐野文子 笹谷信子 中村啓子 濱ひで子
 栗原克徳 井上允恵 秦 桂子 浅水京子
 大澤早智子 國井洋子 延56名
 一般ボランティア(もとまち)
 【国分寺市】 NPO法人日本笛協会 国際文化理美容
 専門学校 横山交子 和田博子
 (他市) 菅野彰子 福田洋子 吉富晶子
 萬 由美 秋山真理美 今井佐智子 延31名
 一般ボランティア(調布若葉)
 【調布市】 石橋隆二 江上芳子 益 イツ子
 太田 天 大村哲夫 押部忠康 狩野富枝
 小泉圭右 齊藤 孝 椎名ひさ代 田代和美
 中澤禮吉 中島玲子 宮崎雅代 萬 由美 延50名

一般ボランティア(調布紫崎)
 【調布市】 荒川 進 内村美里 大久保保香
 鈴木委子 鈴木真弓 源田幸枝 延28名
 (2) ボランティア体験
 【錦】 至誠保育園 延36名
 【キートス】 たかのみち保育園 延33名
 【柏センター】 なし
 【ミンナ】 なし
 【もとまち】 なし
 【調布若葉】 なし

平成29年2月1日〜平成29年3月31日
 (1) 実習研修
 ◎社会福祉士
 桜美林大学 浅野雄祐(8日) / 大妻女子大学 深谷寛
 佳(24日) / 十文字学園女子大学 渡邊彩音(8日)
 計3名 延40日
 ◎その他実習
 東京都立府中看護専門学校2名(各1日) 計2名延2日
 (2) 体験学習
 錦町地区 計2名 延10日
 國學院大学2名(各5日)
 幸町地区 計2名 延10日
 (3) インターンシップ 計39名 延195日
 (4) 見学・視察 計0名 延32日
 (5) ご慰問・ご招待 計0名 累計32名
 計0名 累計10件

福祉学習協力



職員募集中!

至誠ホームでは、このたび新施設・至誠ホームアウリンコ開設にあたり、職員を募集中です。見学も受け付けておりますので、ぜひ足をお運び下さい。

【施設概要】

- ◆ ショートステイ他地域包括ケア支援フロア (40床)
- ◆ デイホーム (定員37名)
- ◆ 障害者向け短期利用ホーム (6部屋)
- ◆ ユニット型特養 (129床)

お問い合わせはTELまたはメールで

至誠ホーム統括事務局
採用担当までお気軽に
お問い合わせ下さい。

042-527-0031

内線152

E-mail: recruit@shisei.or.jp



第49回利用者相談委員会の報告

平成29年3月23日(休)開催

平成29年10月以降に寄せられた下半期のお申し出2件について話し合われました。

1. お手紙コーナー

お手紙28-02 至誠コミュニケーションセンターデイホーム ポストより要望

■ 脇の下ではなく、簡単に計測できる体温計を購入してほしい。

(※回答者：至誠コミュニケーションセンター長 宮本智行)

↓利用者の皆様の負担軽減のため、おでこで計測するタイプのもを試行したところ、測定方法により誤差が生じることが分かりました。そのため脇の下で測るものと併用する形で購入を致します。

2. 本部受付

来訪28-02 近隣の方要望

■ 至誠ホームのデイサービスの送迎時に道幅が狭く、通学路になっているところがある。現在も添乗者が誘導しているが、事故がないように気をつけてほしい。

(※回答者：至誠コミュニケーションセンター長 宮本智行)

↓危険箇所の確認を行い、職員へ注意喚起を実施しました。今後事故の無いよう、安全確認を実施し、細心の注意を払うようにしていきます。

地域包括支援センターコーナー

立川市北部中さいわい地域包括支援センター	042(538)	2339
立川市にしき福祉相談センター	042(527)	0321
国分寺地域包括支援センターもとまち	042(301)	5001
国分寺地域包括支援センターなみき	042(300)	3702
国分寺地域包括支援センターほんだ	042(300)	2339
調布市地域包括支援センター至誠しばさき	042(488)	1300

「認カフェinはあもにい」を開催します

さいわい地域包括支援センター 水村安代

立川市役所内の「カフェはあもにい」にて物忘れや認知症などについて語り合う「認知症カフェ」を開催します。

認知症カフェとは、認知症の人やそのご家族、各専門家や地域住民が集う場として提供され、お互いに交流をしたり情報交換をしたりすることを目的とし2000年頃から各地で広がっています。

源流は、1997年オランダの老年臨床心理学者が始めたカフェといわれており、厚生労働省が2015年1月に発表した認知症施策の新オレンジプランでは「2018年度からすべての市町村で地域の実情に応じて実施する」という目標が記されています。

- ・ 立川市役所1階
- ・ 開店時間：午後2時～午後3時30分
- ・ 場所：立川市役所1階
- ・ 毎月1日(土日祝日の場合お休みです)
- ・ 認知症関連書籍等の情報コーナーも用意しております。
- ・ はあもにい♪で提供しているお菓子やお食事を注文できます。(別途実費を頂きます)

● カフェはあもにい♪

開店時間：午後2時～午後3時30分
場所：立川市役所1階
○毎月1日(土日祝日の場合お休みです)

● 編集後記

昭和38年に至誠ホームだよりの前身である「茶の間」が発行されてから54年の時が流れ、333号となる今号よりいよいよカラーとなります。これからも広報委員会一同、地域の皆様に愛される「ホームだよりの」を発行して行きたいと思っております。

広報委員会